

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2021年9月16日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 合田 一朗

東京都中央区日本橋二丁目5番1号

証券コード 8616 東証・名証第一部

東海東京証券

独立行政法人 国際協力機構 ジェンダーボンド（ソーシャルボンド）

引受けのお知らせ

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、独立行政法人国際協力機構が発行するジェンダーボンド（ソーシャルボンド）の引受けについて、お知らせいたします。

以 上



2021年9月16日

各位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

「独立行政法人 国際協力機構 ジェンダーボンド（ソーシャルボンド）」 引受けのお知らせ

当社はこのたび、独立行政法人国際協力機構（以下、「JICA」という）が発行するジェンダーボンド（ソーシャルボンド、第61回債10年100億円）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

JICAは、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上地域の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに日本、国際経済社会の健全な発展に取り組んでいます。

ミレニアム開発目標（MDGs）を継ぐ形で2015年9月に国連で合意された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」の達成に向けても積極的に取り組んでおります。

JICAが発行するソーシャルボンドは、従来から日本政府の「SDGs実施指針改定版」において、SDGs達成に必要な資金を確保するためのファイナンスとして位置づけられており、その中でも今回は、ジェンダー平等と女性のエンパワメントをテーマとした、本邦初の「ジェンダーボンド」となります。

当社は、金融・資本市場の担い手としてSDGsへの貢献の重要性を認識し、社会的課題を解決していくために、今回のジェンダーボンド（ソーシャルボンド）の販売活動を通じてジェンダー平等や女性の活躍推進に貢献するとともに、持続可能な社会の実現、SDGsの達成に貢献してまいります。

発行体	独立行政法人 国際協力機構
名称	第61回国際協力機構債券
年限	10年
発行額	100億円
利率	0.110%
発行価格	額面100円につき金100円
主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(事務)、 東海東京証券、バークレイズ証券、みずほ証券
条件決定日	2021年9月16日(木)
払込日(発行日)	2021年9月27日(月)

以上